

2011年度

科目名	文化財学特殊研究(文化財構造論)			
担当教員	中村 浩			
配当	文修1		コード	11016
開期	通年	講時	月曜日1限	単位数 4
授業テーマ	アジア窯業史の研究			
目的と概要	日本における窯業の歴史をアジア地域との比較から考える。			
成績評価法	レポート(60%)事業中の質疑参加など(40%)による。			
テキスト	必要であれば授業中に指示する。			
参考書				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	講義で示した内容の復習とあらかじめ指示する参考文献に目を通しておくこと。毎回質疑応答の時間をもうけて進めるので積極的な参加を希望する。			
講義計画				
土器づくりの段階から糖質土器、陶器、磁器にいたる窯業生産の歴史、技術などについて民俗調査や考古学の調査例から考えていく。 1回；授業の進め方について（ガイダンス） 2回；土器づくりの歴史 1 3回；土器づくりの歴史 2 4回；土器づくりの歴史 3 5回；土器づくりの歴史 4 6回；土器づくりの歴史 5 7回；土器づくりの歴史 6 8回；土器づくりの歴史 7 9回；土器づくりの歴史 8 10回；土器づくりの歴史 9 11回；土器づくりの歴史 1 0 12回；土器づくりの歴史 1 1 13回；土器づくりの歴史 1 2 14回；土器づくりの歴史 1 3 15回；土器づくりの歴史（まとめ） 16回；陶質土器生産 1 17回；陶質土器生産 2 18回；陶質土器生産 3 19回；陶質土器生産 4 20回；陶質土器生産 5 21回；陶質土器生産 6 22回；陶質土器生産 7 23回；陶質土器生産 8 24回；陶質土器から陶器生産へ 25回；陶器生産 1 26回；陶器生産 2 27回；陶器生産 3 28回；陶器生産 4 29回；陶器生産から磁器生産へ 30回；まとめ *各回ともに論文や報告書をよんで、そこから様々な情報を読み取っていく。				